

令和元年度10年経験者研修教科指導研修シラバス

小・中学校 家庭科 教科指導研修

1 研修日程

(研修者：小学校10人，中学校7人 計17人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 7月23日 (火)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター保健実習室>	保健実習室
	9:30~ 9:50	オリエンテーション	
	9:50~13:45	【講義・実習：栄養実験と調理実習】 講師 小学校教諭 休憩 (12:00~13:00)	調理実習室
	13:45~14:00	片付け	
	14:00~16:00	【講義・演習：消費者教育の進め方】 講師 中学校教諭	保健実習室
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り (アンケート記入) 諸連絡	
第2日 7月30日 (火)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター保健実習室>	保健実習室
	9:30~ 9:40	諸連絡	
	9:40~12:00	【講義・実習：家族・幼児の生活を豊かにするための工夫】 講師 中学校教諭	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:00	【講義・実習：衣生活を豊かにするための工夫】 講師 中学校教諭	被服・保育 実習室
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り (アンケート記入) 諸連絡	
第3日 8月1日 (木)	9:00~ 9:25	受付<総合教育センター保健実習室>	保健実習室
	9:25~ 9:30	諸連絡	
	9:30~12:00	【講義・実習：生きる力を育む「ふるさと学習材」 の開発～縄文の布を題材とした教材開発～】 講師 大学講師	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:00	【講義・研究協議：家庭科授業のユニバーサルデザ イン～家庭科における指導の工夫と個別の配慮～】 講師 大学教授	
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り (アンケート記入) 諸連絡	

2 連絡事項 (課題等)

連絡事項 (課題等)	第1日	【持ち物について】 ・エプロン，三角巾，ふきん，台ふきん ・調理実習にかかる費用は自己負担とする (700円程度)。
---------------	-----	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・昼食持参不要（調理したものを昼食とする） 【課題及び提出について】 <ul style="list-style-type: none"> ・なし
	第2日	【持ち物について】 <ul style="list-style-type: none"> ・裁縫道具 ・実習にかかる費用は自己負担とする（300円程度）。 【課題及び提出について】 <ul style="list-style-type: none"> ・なし
	第3日	【持ち物】 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校家庭科教科書 【課題及び提出について】 <ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 「どの子どもできる・わかる喜びを味わい、楽しく学ぶ家庭科の授業」 ・課題様式 章立て自由，A4判1枚（3 課題様式参照） ・提出期限 令和元年7月4日（木）必着 ・提出方法 郵送または持参 4部（当日持参 30部）

3 課題様式（記入例）

令和元年度10年経験者研修 教科指導研修 小・中学校家庭科

受講番号							
テーマ	どの子どもできる・わかる喜びを味わい、楽しく学ぶ家庭科の授業						
1 題材名							
2 題材目標	章立ては自由						
3 題材構想	個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しな						
4 本時の目標							
5 本時の展開							
6 評価							
7 実践を通しての成果や課題							

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・A4判縦長横書き。枚数は1枚（2ページになる時は両面印刷とする）。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度，1ページ30から40行程度。

4 課題送付先

〒470-0151

愛知郡東郷町大字諸輪字上鉾68番地

愛知県総合教育センター情報教育部情報システム研究室（中井 滋）宛て

※封筒の表左隅に「小中学校10年経験者研修家庭科課題在中」と朱書きする。

5 問い合わせ先

担当 情報教育部情報システム研究室（中井）

電話 0561-38-9511（ダイヤルイン）